

子ども会70周年記念誌



岡崎市子ども会育成者連絡協議会



岡崎市子ども会育成者
連絡協議会会長

木村 康平

未来の子ども会

岡崎市子ども会育成者連絡協議会は昭和29年に発足し、令和6年で創立70周年を迎えることが出来ました。これも育成者の皆様、市長をはじめ岡崎市の皆様がこどもたちの成長を願いご尽力いただいている賜物と深くお礼申し上げます。またこの記念すべき年に会長を拝命しその責任の重さも実感しております。

コロナ禍で子ども会のあり方は大きく変化してきました。今までは当たり前のように行えたことが出来ない。集まることすらもできない状態が続き、子ども会として考え方を改めていくことが必要となりました。ZoomやTeamsを活用し今までとは違うITを使用しての新たな活動が始まりました。それでも以前のように活動ができるわけでもなく苦しい期間を経験しました。この苦しい期間でさらに子ども会のあり方は変化していき「子ども会は必要ない？」という声も多く聞くことになりました。

その期間で我々は手を打つことが出来ずにそのままの活動を続けていったことによるそれが今の岡崎市子連の状態です。今の環境に適した組織・制度・仕組みが必要ではないかと感じずにはいられませんでした。今の体制では限界なのでは？と真剣に考える時が来たのではないかと会長となり方針を立てました。育成者の皆さんが何を求めておりどのような制度を求めているかを確認をすることで、新たな形が見えてきました。

それが「K s C s」＝クスクスです。岡崎市子連は新たに生まれ変わろうとしております。岡崎市の全ての子ども会をサポートする団体へそして単位子ども会をサポートし未来へ向けた新たな子ども会の考え方となるべく、そしてこれからの社会を担う子どもたちが子ども会活動を通して、自主性・社会性・連帯性に満ちたそんな人間性豊かな人へ育ててほしいと願いを込めて活動を進めてまいります。

最後に本会の運営にご支援ご協力いただきました皆様、子ども会活動に多大なるご支援を賜りました関係者の皆様に心より深く敬意と感謝を申し上げますとともにこれからも一層のご支援ご協力をお願いいたします。



岡崎市子ども会育成者
連絡協議会名誉顧問

市川 賀三

創立70周年記念誌の刊行を祝して

岡崎市子ども会育成者連絡協議会の創立70周年を迎えられ、ますます充実・発展されますことに対し、心よりお祝い申し上げます。また今日まで、関係者の皆様の子ども会育成に対する弛まぬご努力に深く敬意を表す次第です。

さて、昨今の子どもの取り巻く環境は、著しく変化し様々な問題が発生し、深刻な社会問題となっています。

今の子どもたちは、昔に比べ、体力やコミュニケーション力が低下し、自然に触れる機会・仲間たちとの付き合い方がわからない子どもが増えているように感じています。よって、子ども会は、地域における異年齢集団による、文化活動・スポーツ活動・自然体験を通じて、心豊かで仲間とともに『生きる力』を育み心身共に大きく成長していく活動であり人間形成に必要であると感じています。

私は、小学校時代には子ども会があったかどうかは定かではありませんが今の時代と比較すれば、比べものにならないくらい自然と親しみ、異年齢の集団で、いわゆるガキ大将（年長者）や地域の方々に社会のルールを教えてもらいながら、みんなで一緒に遊びやスポーツ（野球を神社で）・自然体験の中で、お互いに助け合い、励まし合いながら、楽しく過ごしてきた事を思い出します。

子どもは、いつの時代も地域の宝であり、育てるには地域・家庭・学校が連携することが不可欠と感じています。

最後になりますが、岡崎市子ども会育成者連絡協議会の益々の発展と育成者の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたします。



岡崎市長
内田 康宏

「子ども会 70 周年記念誌」発刊に寄せて

岡崎市子ども会育成者連絡協議会が設立 70 周年を迎えられたことに、心からお慶び申し上げます。

子ども会の指導者や育成者をはじめとする関係者の皆様におかれましては、70 年もの長年にわたり、こどもたちの健全育成に多様な活動を展開され、子ども会の発展にご尽力いただいていることに、改めて感謝を申し上げます。

こどもは社会の宝であり、こどもたちが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれ、夢と希望をもって、個性豊かにたくましく成長することは、本市全体の願いであります。しかし、少子化や核家族化による人間関係の希薄化、いじめや児童虐待などの悲しい事件や事故の発生など、こどもたちを取り巻く環境は厳しさを増しています。

こうしたなか、子ども会活動における様々な体験や遊びは、こどもたちの社会性や創造性、協調性を育むとともに、年齢の異なるこどもとの交流により、他者を尊重する心の育成に重要な役割を担っています。また、子ども会は、こども同士の親睦が深まることに加え、学校や家庭、地域を繋ぎ、地域社会が一体となってこどもたちを育てる地域づくりに欠かすことができない活動と言えます。引き続き、皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本市では岡崎で生まれ育ったこどもたちが自らのふるさとに、これまで以上に大きな愛情と誇りを持てる、そんな「夢ある新しい岡崎」の実現に向け、全力で子育て支援を進めてまいります。

結びに、岡崎市子ども会育成者連絡協議会の一層のご発展と、皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。



岡崎市教育委員会
教育長
安藤 直哉

岡崎市子ども会 70 周年を迎えて

このたび、岡崎市子ども会育成者連絡協議会が創立 70 周年という節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴会は、子どもの自主性を尊重し、たくましい子を育て、地域に向かって、温かいふれあいの場を広げようと、長きにわたり活動を重ね、地域社会において、こどもたちの健やかな成長を支える、なくてはならない存在として、その役割を果たしてこられました。

例えば、岡崎こどもまつりでの竹馬や缶げたといった伝統的な創作に親子でふれあう姿、球技大会における地区で勝利を目指して団結する姿、市内 104 の子ども会における、それぞれの地域の歴史や文化を生かした活動を通して、仲間との絆を深め、社会性を育ててこられたことと思います。

本市におきましては、「未来を拓き 豊かに生きる力をもった子どもの育成」を目指し、子どもから大人へ成長するに当たり、家庭・地域・学校における教育力が不可欠であると考えております。家庭や地域の教育力を向上するためにも、学校教育との連携や相互支援が、今後さらに重要な要素となることと思います。

今日まで、本市子ども会を支えてこられた、関係者の皆様、そして、保護者の皆様に心から感謝申し上げ、引き続き本市の教育の充実に御高配を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、これからの未来に向け、貴会がさらに発展し、本市のこどもたちの笑顔があふれる場所であり続けることとともに、皆様の御健勝、御多幸を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

70th

岡子連 70 年のあゆみ

岡子連 70 年のあゆみ

70 年もの間の
いろんな変遷で
今があるんだね



1954 年 (昭和 29 年)
発足

1954 年 (昭和 29 年)
岡崎市少年団体後援者連絡協議会発足
(現、岡崎市子ども会育成者連絡協議会)

リーダー研究会 (六名、岡崎、美合、連尺、男川)

1957 年 (昭和 32 年)
第 1 回女子ソフトボール全市大会開催
子ども会相撲大会 (男子)
指導者講習会、リーダー研修会

1958 年 (昭和 33 年)
男子相撲大会からソフトボール大会となる

1964 年 (昭和 39 年)
10 周年

1963 年 (昭和 38 年)
第 1 回愛知県子ども会大会

1974 年 (昭和 49 年)
20 周年

1965 年 (昭和 40 年)
球技大会ルール講習会開催
(岡崎市ソフトボール協会指導)

1973 年 (昭和 48 年)
岡崎市子ども会育成者
連絡協議会に改称

1984 年 (昭和 59 年)
30 周年

1984 年 (昭和 59 年)
岡子連 30 周年記念誌発行 (5/20)

1969 年 (昭和 44 年)
第 15 回子ども会大会市内
パレード

第 1 回こどもまつり開催

岡子連役員県外研修会始める
安全会物損開始

指導者研修会、
ジュニアリーダー研修会
新入学を祝う良い子と
お母さんの会

1974 年 (昭和 49 年)
岡子連 20 周年、
5 ブロック制に

1987 年 (昭和 62 年)
フットベースボール
専門委員会発足

第 1 回西三河子どもの集い
子ども会助成金交付
(県 5 千円、市 5 千円)

岡子連ジュニアリーダーズ
クラブ結成総会
ジュニアリーダー
夏・冬研修会開催

1977 年 (昭和 52 年)
岡子連ジュニアリーダーズ
クラブ結成

1978 年 (昭和 53 年)
女子球技
ソフトボールから
フットベースボールに移行

楽しい行事が
いっぱいあるよ





生まれ変わった
クスクスも楽しみ



子ども会活動の発展を目指して
次世代につなぐさらなる飛躍を！

2024年(令和6年)
70周年

70周年

70周年を
記念した行事が
あったよ



他の町のお友達
にもたくさん
会えるね



2014年(平成26年)
60周年

1994年(平成6年)
40周年

1993年(平成5年)
岡子連 40周年記念子ども会大会
岡子連 40周年記念誌編集委員会
設置

1996年(平成8年)
第23回岡崎こどもまつり
(会場を中央総合公園広場で実施)
第42回子ども会大会
(この年まで乙川河川敷一帯で実施)

1999年(平成11年)
第26回岡崎こどもまつりで
8万人記録

岡子連だより第10号発行
第44回子ども会大会
(中央総合公園武道館に変更)



2004年(平成16年)
50周年

2004年(平成16年)
50周年記念球技大会
(ブロック2チーム出場)

岡子連 50周年記念誌発行
(10月)

2006年(平成18年)
岡崎・額田合併記念
子ども会大会を開催
第50回球技大会で
中日新聞社ヘリより試合球
投下

第51回子ども会大会から
12月開催へ(2月から変更)

2010年(平成22年)
東海北陸ジュニアリーダー
研修大会を岡崎市で開催
(岡崎市少年自然の家:2泊3日)

第1回フットベースボール
西三河大会を開催

2014年(平成26年)
60周年記念育成者大会開催

60周年記念球技大会開催
中日新聞社ヘリにて試合球投下

60周年記念岡崎市子ども会大会開催
60周年記念誌発行

岡子連地域活性化事業開始

2016年(平成28年)
市制100周年記念岡崎市球技
大会開催

2020年(令和2年)
コロナウィルス感染防止にて
岡子連総会を书面開催へ

コロナウィルス感染防止にて
各種行事中止となる

2021年(令和3年)
南知多ビーチランドとオンライ
ンで繋げて子ども会大会開催

2022年(令和4年)
こどもまつりの代替え行事
ファミリーフェスタ参加で
ペットボトルロケット実施

岡崎市子ども会大会にて甲山中学校
と合同イベント開催

近年の岡子連ジュニアリーダーの活動報告

ジュニアリーダーズクラブ（JLC）とは、子ども会や地域活動で活躍する中高生のボランティア団体です。子どもたちと触れ合い、社会性や協調性を養うことを目的としています。

市内、県内、県外と活動範囲を広げ他の市町村との交流も積極的にし、活動内容の幅を広げて時代にあった内容を学んでおります。

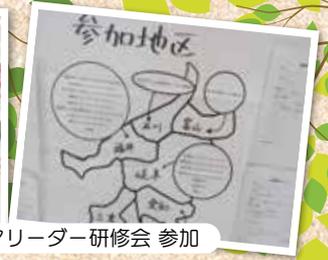
近年、岡子連ジュニアリーダーになる子ども達も減ってきておりますが、ぜひこれから子ども達の未来の為に新しいメンバーの募集をしております。

積極的に子ども会活動のサポートをしますので各イベントなどにご活用下さい。

令和5年 全子連ジュニアリーダー資格認定初級 参加



令和5年 東海北陸地区ジュニアリーダー研修会 参加



令和5年 岡子連ジュニアリーダーインレク（金沢市子連参加）



令和5年 西三子連ジュニアリーダー交流会 参加



令和6年 津市交流会 参加



令和6年 石川県子連 交歓会 参加



令和6年 全国子ども会ジュニアリーダー研修会 参加



令和6年 リーダーの集い 参加



令和6年 敦賀市交流会 参加





岡崎市子ども会申し合わせ事項

- ◎ 子どもの自主性を尊重した 子ども会を育てよう
- ◎ 子ども会活動で たくましい子どもを育てよう
- ◎ 子ども会から地域に 温かいふれあいの場を広げよう

岡崎市子ども会の歌

作詞：杉浦八郎
作曲：杉浦鉦典

Voice

き みら も ぼ く ら も お か ざ き の ～ な か よ し こ よ し の こ ど も か い

あ そ こ で さ え ず る と り の よ な ～

あ か る い こ ど に な る よ う に ～

ち か ら を あ わ せ て ち え だ し て す く ら む く ん で さ あ ゆ こ う

1 君らも僕らも岡崎の
なかよしこよしの子ども会
あそこでさえずる鳥のよな
明るい子どもになるように
力を合わせて知恵だして
スクラム組んでさあゆこう

2 あなたも私も岡崎の
なかよしこよしの子ども会
あそこで咲いている花のよな
やさしい子どもになるように
ほほえみかわして夢だいて
スクラム組んでさあゆこう

3 みんなのふるさと岡崎を
住みよくするのも子どもたち
矢作の流れもそのままに
すなおな子どもになるように
足取り軽く胸をはって
スクラム組んでさあゆこう

岡崎市子ども会育成者連絡協議会についてのご案内



岡崎市子ども会育成者連絡協議会の愛称ができます

岡崎市の**全ての単位子ども会**を

サポートする団体へ生まれ変わります



2025年
4月より

KsCs,クスクス

岡子連を
退会中の
子ども会さんも
是非ご検討を

(Kids Smile & Communication Supporters)



新体制では

- 学区からの代表幹事の選出はありません
- ご連絡・展開は LINE オープンチャット等を使用します
- 安全共済会費 (保険料) はお1人あたり120円で補償が受けられます
補償期間は1年間 (任意になりますが保険料は全て単位子ども会負担)
- クスクス加盟年会費は単位子ども会1つあたり2,000円

ジュニアリーダー大募集

対象 中学1年生～高校3年生相当 会費 0円

子ども会活動に役立つゲームや工作を先輩ジュニアリーダーと
遊びながら学びます

年2回の全体レクレーションや市外・県外の研修もあります
まずはお気軽にお問い合わせください

お問合せ先

岡崎市子ども会育成者連絡協議会 事務局
岡崎市役所 こども部 こども育成課
kodomokai@city.okazaki.lg.jp